

# まちが学び舎 Letter

“ふるさとから豊かな生き方を学ぶ”「ふるさと・キャリア教育プロジェクト」

2021.8.6

担当：学びの場クリエイター 西村



7月24日(土)

## 第1回子ども広場「磯あそび」

(黒潮町こどもサポートセンター主催)

町内の小学生26人と未就学児2人、保護者が参加しました。

快晴の青空のもと、塩屋の浜に集まった元気いっぱいの子どもたち。

暑さに負けず、海の生き物観察・採集、宝探し、ビーチフラッグ、くつ飛ばし、防犯教室と、もりだくさんのプログラムを楽しみました。



「楽しい！」体験活動の中には、豊かな感性や表現力、探究心など、生きる力を育む「学び」の場がいっぱい。そのことが、子どもたちの活動の様子や感想文に、たくさん現れます。

写真や映像でない「本物」に触れた時の感覚や、「本気」を出した時の気持ちなど、それぞれの子どもたちのステキさを、写真とコメントでぜひご覧ください。

『めずらしい大きい魚をさわってみて、すごくかわかったのでびっくりしました。色はしましまもようですごく元気でした。はじめて見たからもう一回見てみたいです。』

『うみで、さかな、やどかりがいっぱいとれて、うれしかったよ。またいきたいな。』

(『 』は感想文より)



でっかいサンゴ見つけた！

校舎だけでなく、自然も学び舎。学校だけでなく、地域の中にも学びのプログラム。

“まち全体を学び舎に”のプロジェクトを進めています！



貝の赤ちゃん見つけた！



水を入れてあげないとかわいそうこ



『アオウミウシがとれてうれしかった。マイナスドライバーとハンマーで貝をとりたい。』



『海であみを使ってえびとかをとるのがむずかしかったです。とくに魚をつかまえるのがむずかしかったです。』



あった！この貝じゃない？図鑑で名前をしらべる



カニが持てた！！（ハサミにドキドキしたね）



『カニは、すながついたような色をしていてびっくりしました。』『ウニがたくさんいてウニのマンションみたい。』



『練習ではぜんぜんとばなかったけど、本番では一位をとれてうれしかったです。』『すながあつかったです』



『ビーチフラッグで負けちゃった。』『たのしかったのはビーチフラッグが1番でした。』勝っても負けても思い出



『めずらしい魚がいた。イソギンチャクから水が出てびっくりした。貝がらがきれいだった。また磯あそびがしたい。』

